http://www.nposatovama.org/kokosuma.html

ココスマツアーは東田地区のエネルギーに関する取組み ▮ である北九州スマートコミュニティ創造事業の施設や取組 みを巡るツアーです。この事業は平成22年から開始し、 平成24年9月から里山を考える会の自主事業としてツア 一がスタートしました。関連施設や事業自体の概要説明 だけではなく、この土地の背景やまちづくりも含めた案内 や、参画企業との恊働によるスペシャルトークは好評を 得ています。累計約6,500人(平成24年9月~平成27年 3月)の方にご参加頂きました。



3館連携ツアー(環境ミュージアム・いのちのたび博物館・KIGS)

東田に立地する3館を一挙に巡るツアーです。平成26年の第3回Share!東田まつりの際に初めて実施 し好評だったため、現在は年間を通して定期的に実施しています。毎回それぞれの良さを活かしつつ、 3館の関連性を持たせたプログラムを提案をしています。

実施実績:平成26年 5月 Share!東田まつり(ナイトミュージアム) 平成26年11月 東田の昔~今を紐解く発掘ツアー

JICA青年海外協力隊/技術補完研修

独立行政法人国際協力機構(JICA)の国際ボランティア派遣事業 「青年海外協力隊」に環境教育/環境行政分野で参加予定の隊員 を対象とした「環境改善手法研修」を開催しました。

平成26年度は年4回、30カ国へ派遣される隊員68名に対して研修 を行いました。



618名

北九州市環境・コミュニティセンター

平成27年3月13日より、PCBや環境施策の情報を発信する ことを目的に開設されたセンターの企画運営を受託しました。

な共施設を運営する新しい仕組みとして、地域の力を「もちよる」 ことで資源を発掘し、「わかちあう」ことで新しいアイディアが生ま れ、来訪者や地域に還元できる「おすそわけ」による運営を提案 しました。3/10(火)プレオープン~31(火)の21日間(11(水)を 除く)で延べ72名のサポーターが活動を行い、

来館者618名のうちサポーターのワークショップに297名が 参加してくださいました。

78名

グリーンマップ

http://www.nposatoyama.org/greenmap.html

グリーンマップとは、世界共通のアイコンと呼ばれるマークを 使った地図のことで、実際にまちを見ながら環境や人に良い

ところや悪いところ、歴史的な ところなどを見つけ、それを地図 にまとめることで、地域を見つめ、 再発見してもらうことを目的とした ワークショップです。平成26年度 は紫川沿いや若松明治町商店街





でのイベントを行いました。総参加者は78名。

3,637名

未来ホタルデー



「環境」を楽しく身近に感じてもらうことを目的とした北九州市環境 ミュージアム最大のイベントです。北九州市とその近郊で「環境」に 関係する取り組みを行っている団体や個人の方々に来ていただき ワークショップや物販、講座などを通して活動のPRを行っていた だくこともこのイベントのもう1つの大きな目的です。 平成26年度の来館者は3.637名。

10ヵ国

第2回 東田サスティナブル国際会議 http://www.nposatovama.org/sd2014/

東田サスティナブル国際会議とは、日本人学生・留学生が持続可能な社会について語り合う会議の事です。 様々な分野の人々を集め、昨年度は「高齢化によるコミュニティ縮小」や「地域資源の共有」について話し 合い、結果、多くの地域に共通する理論的で具体的なアイディアを多く出すことが出来ました。 昨年度は、10カ国から67名が参加をしました。

> 参加国:オーストラリア、カンボジア、中国、フランス、インドネシア、 日本、マレーシア、スリランカ、イギリス、アメリカ





おもちよりわかちあいおすそかが

93 ozteten

第3回 Share! 東田まつり

http://www.nposatoyama.org/share/2014/

Share!東田まつりは、個人、企業、団体、学校からの有志の皆さんが企画の段階からひとつになって、 それぞれのユニークなプロジェクトをおもちよりし、カタチにするお祭りです。昨年は93のおもちよりが あり、2日間合計で7.542名の方が来場しました。

モノのおもちより(22件)、マンパワーのおもちより(27件)、オタカラのおもちより(4件)、 コトのおもちより(57件)、広報のおもちより(5件)、ShareIProject(4件)



12#/24#

NEXT東田グリーンビレッジ基本構想



平成16年に八幡東田地区のまちづくりの基となった「八幡東田グリーン ビレッジ基本構想」が策定され、昨年でちょうど10周年を迎えました。 当時掲げた24のプロジェクトの内、12個が実現をしています。 しかしこの10年で東田のまちも大きく変わり、夜間人口が0名から 1,500人程まで増えることとなりました。そのような環境に対応するた め、当時の関係者や現在東田に関わっている人達を招待し、新たな構 想を考える「NEXT八幡東田グリーンビレッジシンポジウム」を開催しま

26 m

北九州里山トラスト会議

http://www.nposatoyama.org/trust.html

北九州里山トラスト会議では、高齢化や暮らしの変化などで 手つかずになってしまった里山を、所有者からお借りし、楽し みながら土地を整備する活動を行っています。26年度は年2 6回の活動を実施しました。さらに、北九州青年会議所と連携 をして、中学生を対象に竹林整備体験を行ったり、八幡東区 の中央商店街の流しそうめんイベントに協力して竹を提供 したりと地域の活動にも関わっています。



800名

第5回 北九州・平尾台 トレイルランニングレース

目的:スポーツと自然共生

北九州・平尾台トレイルランニングは、日本三大カルストの地形を 駆け抜けるトレイルランニングレースです。全国から800名のラン ナーが参加し、自然環境と共存する環境負荷が配慮されたレース で、里山を考える会ではイベント運営のサポートを行いました。

9回目

もりフォーラム

http://www.nposatoyama.org/mori2014.html

環境への取組みの中で育んできた、ヒト、組織、自然等の 「資源」を活かし、「認知症になっても安心して暮らせるま ち」づくりを目指す取組みが、もりフォーラムです。9回目と なった今回は、これまでの山田緑地という自然(非日常) から、商店街での買い物(日常)へとフィールドを移して行 いました。参加者の方々は勿論のこと、商店街の皆さん・ 学生を含むボランティアといった様々な世代が楽しい時間 を共有することができ、認知症への理解を深めることに繋 がりました。



16,292名

http://www.nposatovama.org/tedukuri2014.html

第16回 手づくり市場in北九州



手づくり市場in北九州は「手づくりで心豊かな暮らしを」をメインテ ーマに掲げており、手芸、洋裁、工芸などの個人クリエーターを中 核とし、業界各社・福祉団体の方々の作品の展示・販売・ワークシ ョップなどを行うイベントです。生活に密着した広範囲な参加型の「 手づくりの世界」を紹介しています。

26年度の来場者数は16,292名でした。

生涯現役夢追塾



ディスカッションの様子

http://www.facebook.com/yumeoijuku

夢追塾HP

http://www.yumeoi.org/

夢追塾Facebookページ

地域に課題を感じているけれど、どうしていいかわからない。夢追塾では、そんな夢や志のある50歳以上の方々が集まり、実際にプロジェクトを立ち上げ、課題に取りくむことで「新しい地域の担い手」を育てる事業です。全30回の講座で、研修や一般公開講座など多くの事を学ぶことができます。



卒塾式での集合写]

平成26年度活動報告書

Annual progress report

北九州市環境ミュージアム

北九州の公害の歴史や環境の政策を伝える学習センター。 昨年引き続き施設の指定管理者として選定され、環境学習 プログラムの開発、展示の解説を行ない、市民に環境の大 切さを伝えています。







環境学習コンシェルジュ

12月2日(火)から、市内の環境施設や施策などに精通し学習を支援する「環境学習コンシェルジュ」を設置しています。市内環境学習施設を巡るエコツアーの企画提案、学びたいテーマに応じた施設紹介など、幅広い世代の学びの相談に応じます。Tel. 093-663-6755

携帯電話(スマートフォン)を使って、 下の図のアプリをダウンロードし、 上の写真を覗いてみよう! 環境ミュージアムHP http://www.eco-museum.com/ 環境学習コンシェルジュ http://www.facebook.com/docoeco

Share!新聞







情報発信のみならず、自分たちが面白いと感じることを掘り起こし、問題だと考えることを提言しながら、東田の文化をつくりだすためのフリーペーパー。 年に約2回の頻度で発行しています!



お徳でお得! <u>Share! ポイント</u>

Share! ポイントは、環境に良い事をするとたまるポイントです。 平成 26 年度は、北九州市環境局環境学習課と恊働で事業を行いました。 平成 27 年も引き続き、市民の環境学習・環境行動の浸透度や成熟度を把握し、「学び」から「行動」に、そして更に「次の学び」に導く学習プログラムの開発を行い、市民の環境カ向上を目指します。

延べ参加者数:6,568 名 (登録者数:458 名)

発行ポイント数: 10,190 ポイント





NPO SATOYAMA Active Viewers of Sustainable Society

特定非営利活動法人里山を考える会

里山を考える会ホームページ

http://www.nposatoyama.org
各プロジェクトの詳細はこちらからどうぞ

所在地: 〒805-0071 北九州市八幡東区東田2丁目5-7

連絡先: Tel. 093-662-3100 Fax. 093-662-3800

制作日:平成27年6月 Annual Report 2014版制作担当者: 東俊栄